

反復する膀胱炎

本康医院 本康宗信・静岡薬剤耐性菌制御チーム
 静岡県立静岡がんセンター 感染症内科 倉井華子

成人女性では、膀胱炎を繰り返す方が見られます。水分量の摂取が少なかったり、排尿を我慢する生活習慣があったりする場合があります。ただ、短期間に繰り返す膀胱炎や治りにくい膀胱炎では精査する必要があります。

反復性膀胱炎は6か月に2回以上または1年に3回以上の再発と定義され、再感染の場合と耐性菌による感染の場合があります。若年女性では性交渉、閉経後の女性ではエストロゲン減少が再発に関与すると考えられます。難治性膀胱炎では、抗菌薬感受性の再確認と性器感染症も含めた他疾患の除外診断が必要です。

症例:70代 閉経後女性 (図1、表1)

頻尿、排尿痛、残尿感で来院。尿沈渣で、白血球多数、細菌像あり、尿グラム染色でグラム陰性桿菌を認めました。大腸菌を考慮、アンチバイオグラム¹⁾を参考に、ST合剤(4錠分2)を3日間使用し、症状は軽快。1か月後、同様の症状で来院。尿所見、グラム染色も前回と同様で、ST合剤を3日間処方、5日後、尿検査では異常なし。さらに1か月後、膀胱炎症状で来院、尿グラム染色でグラム陰性桿菌を認めました。耐性菌の関与も考慮されましたが、他に抗菌薬の頻回使用なく、ST合剤を使用、症状は軽快しました。普段、排尿を我慢するような状況はなく、今まで泌尿器、婦人科疾患の既往はありませんでした。腎膀胱エコーでは、器質的疾患は認められませんでした。

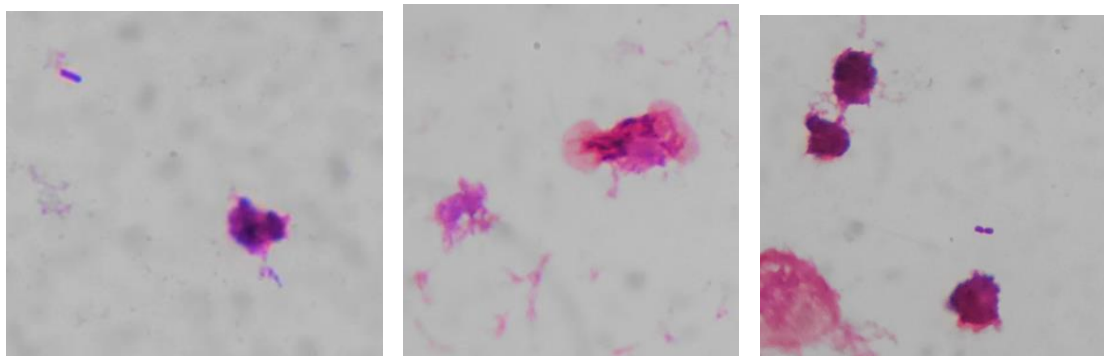


図1 症例の尿グラム染色の経過 (左:初回、中:1か月後再発、右:2か月後再発)

表1 尿培養結果と感受性の推移

| | 初回 | 1か月後 | 2か月後 |
|----------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 起因菌 | <i>E.coli</i> 10 ⁸ | <i>E.coli</i> 10 ⁴ | <i>E.coli</i> 10 ⁸ |
| ABPC | S | S | R |
| ABPC/CVA | S | S | I |
| CEZ | S | S | R |
| CTX | S | S | S |
| LVFX | S | S | R |
| ST | S | S | S |

再発性膀胱炎の原因として、女性では、閉経関連尿路生殖器症候群 (Genitourinary Syndrome of Menopause: GSM)、神経因性膀胱、骨盤臓器脱、膀胱がん、糖尿病、耐性菌の関与、膀胱結石などが挙げられます。とくに 50 歳以上では、GSM を鑑別に挙げる必要があります。GSM は、閉経前後から出現する下腹部の症状の総称で、膣症状、性機能症状、排尿症状があります。閉経後は膣粘膜の萎縮が生じ、膣の乾燥感、灼熱感、性交痛や不快感などが見られるようになり、尿路症状では切迫感、排尿困難、反復性膀胱炎などが多くなります²⁾。これらの症状を膀胱炎と診断し、尿グラム染色や培養、感受性検査をすることなく抗菌薬を繰り返し使用していると耐性菌を引き起こす原因にもなります。契機なく、膀胱炎を繰り返す場合には、泌尿器科での器質的疾患の精査が必要です。

無症候性細菌尿については、健康診断や一般検尿で指摘されることはありますが、一般的には治療の対象にはなりません。妊婦の無症候性細菌尿と泌尿器科系の手術前の無症候性細菌尿は治療すべきとされています。

薬剤性、アレルギー性の膀胱炎の報告もあり、抗菌薬に無効で難治性の膀胱炎をみた際には、さかのぼって薬剤歴を確認する必要があります³⁾。

小児における反復性尿路感染症においては、膀胱尿管逆流、尿管狭窄、尿管異所開口などの先天性腎尿路異常の可能性を考える必要があります。発熱性尿路感染症では超音波検査を要し、水腎症、腎瘢痕、膀胱尿管逆流などを認めた場合には排尿時膀胱尿管造影による腎尿路異常の診断を行うことが推奨されています⁴⁾。

1) https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/024/250/antibiogram202202.pdf

2) Portman DJ, Gass ML; Vulvovaginal Atrophy Terminology Consensus Conference Panel: Genitourinary syndrome of menopause: new terminology for vulvovaginal atrophy from the International Society for the Study of Women's Sexual Health and the North American Menopause Society. J Sex Med. 2014 Dec;11(12):2865-72. PMID:25155380.

3) 林 麻子、他:漢方薬の関与が考えられた薬剤性膀胱炎の 2 例 日児腎誌 Vol. 26 No. 1 82-87 2012

4) SUBCOMMITTEE ON URINARY TRACT INFECTION: Reaffirmation of AAP Clinical Practice Guideline: The Diagnosis and Management of the Initial Urinary Tract Infection in Febrile Infants and Young Children 2–24 Months of Age. Pediatrics. 2016 Dec;138(6): e20163026 PMID: 27940735